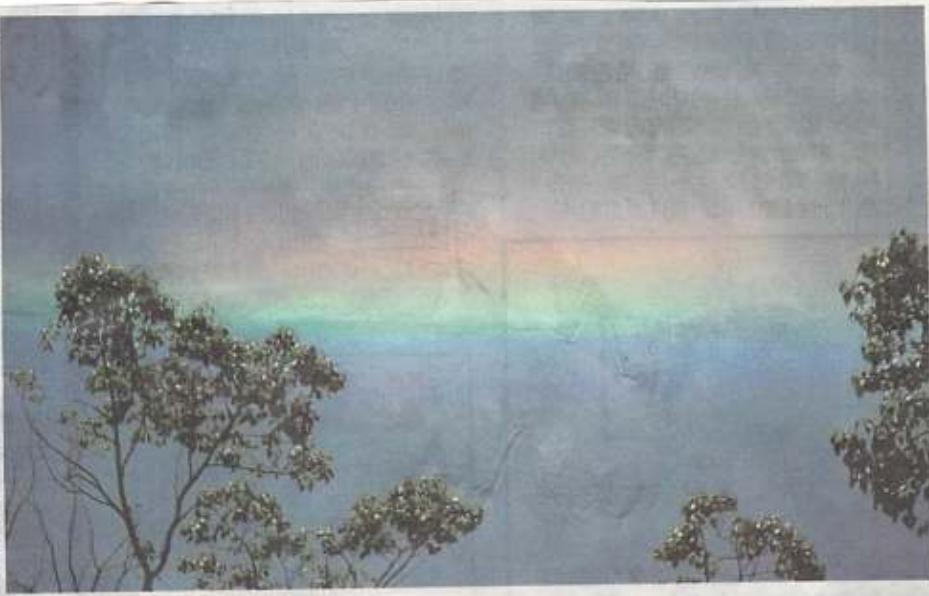


県内台風一過

23.6/1 宮日

“まつすぐな虹”出現



台風一過で県内全域が晴れた30日前、宮崎市の上空でまつすぐな虹のように見える「環水平アーク」と太陽を取り囲むような光の輪「暈（かさ）」と呼ばれる現象が観測された。

高崎地方気象台によると、どちらも大気光学現象の一つで、太陽の光が水の結晶などでできた薄い雲に当たって屈折し発色する。環水平アークは太くて短い虹のように輝き、綾町や日向市でも観測できたという。宮崎市で見られた量は上空の薄い雲が太陽にかかるときに出現するという。

同日は高気圧に覆われて雲もなく、宮崎市内では11日ぶりに晴れた。串間市では最高気温29・6度、日南市油津では29・5度を記録し、ともに今年最高だった。



アユ漁が解禁され、五ヶ瀬川で友釣りを楽しむ
釣り人——白前、延岡市北方町八峠

23.6.2

アユ漁解禁 さあ釣るぞ

県内

県内ほとんどの川で1日、アユ漁が解禁された。延岡市の五ヶ瀬川では、シンズン到来を待ちわびた釣り人が次々と川の中に入り、10組ほどもあるさわをしながらアユとの駆け引きを楽しんでいた。同市北方町八峠地区では早朝から釣り人が訪れ、アユのいそなポイントを確保。膝や腰まで水に漬かり、友釣りのねどりアユを泳がせていた。